

# ほこた 社協だより

第 100 号

令和 8 年 3 月 31 日発行

発 行 者

社会福祉法人

銚田市社会福祉協議会

会 長 岸 田 一 夫

編 集

調 査 広 報 委 員 会

## ほこたの福祉

社会福祉法人 銚田市社会福祉協議会 茨城県銚田市当間228 TEL 0291-32-5831

ホームページアドレス <http://www.hokotashakyo.or.jp>



# 祝 100 号!!

毎年4~6回の発行で20年間続いている「社協だより」が、節目となる100号の発行となりました。皆さまもご承知のとおり、銚田市制20年ですので、銚田市と共に歩み続けてまいりました。

小中学生が4~6名ずつ紹介されている『福祉の「め」』には今までに500名を優に超える作文が寄せられてきました。すばらしい「福祉の目」を持った子どもたちの文章を目にするたび、「福祉の芽」が着実に育っていることを読み取ることができます。保護者をはじめとするご家族の深い愛情に育まれた「福祉の心」と、各学校における先生方の熱心なご指導とが相まって、とても良い福祉作文になっているのだと思いながら読ませていただいています。

また、社会福祉協議会では、年間を通して数多くの事業や活動が実施されています。その内容を紹介する記事においては、スペースや字数に限られる中、参加者の様子や達成感など、懸命に思いを伝えようとするそれぞれの担当者の、苦心してまとめあげた文章にも感心させられるものがあります。

このように続けられている「社協だより」ですが、残念ながら、銚田市の全家庭でお読みいただけているわけではないというのが現状のようです。また、社会福祉協議会の活動内容そのもののご理解が不十分であるという現実もあります。障がいのある方や、高齢者の方々に対する活動が主だった内容であろうという漠然とした認識が先行しているようです。こういった意識を少しずつでも変え、ご理解を深めていただくためにも、社協だよりの役割には大きなものがあると考えているところです。

これまで以上に、より多くの皆さまに社協だよりに目を通していただき、社会福祉協議会へのご理解につながりますよう努めて参りますので、何とぞよろしくお願い申し上げます。

銚田市社会福祉協議会調査広報委員長 伊東 啓一



このマークのついている事業は、赤い羽根共同募金が活用されています。

# 令和8年度 銚田市社会福祉協議会事業計画

## 基本方針

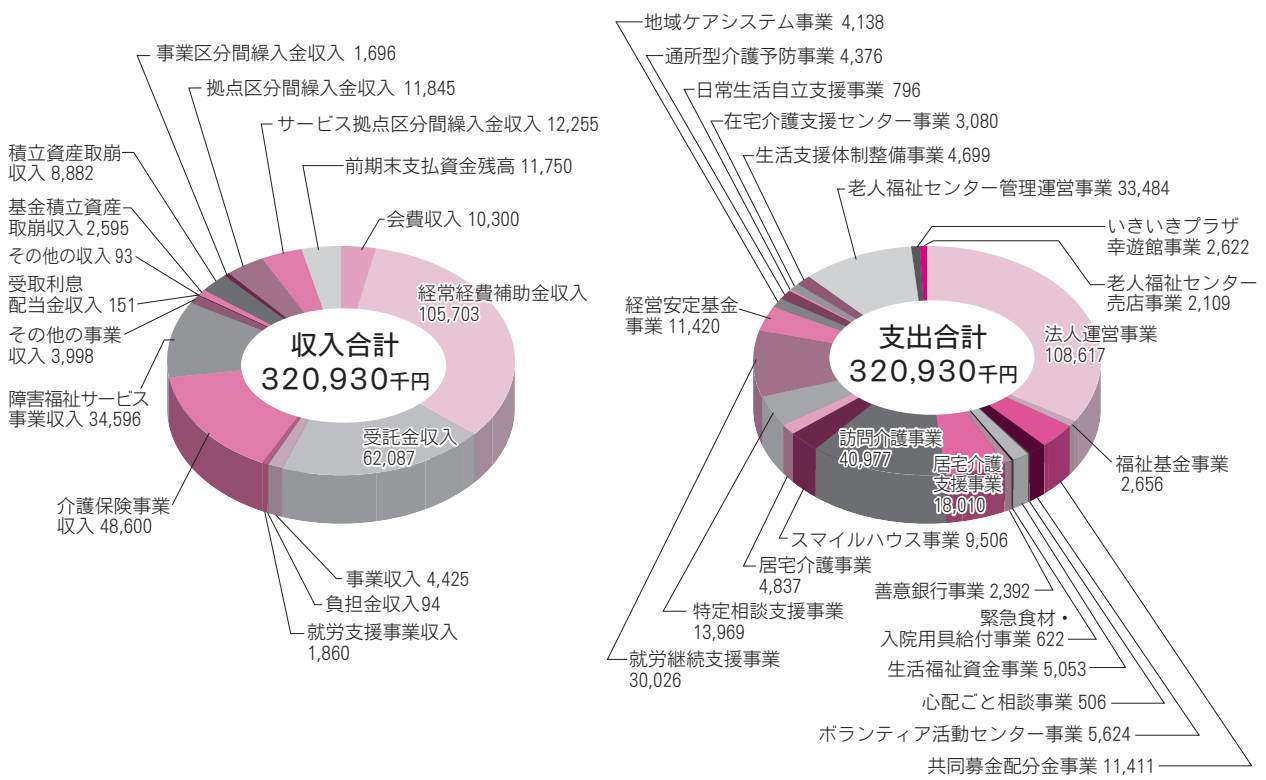
今日、少子高齢化や世帯構成の多様化による核家族や単身世帯の増加、個人情報保護に対する意識の高まり、価値観やライフスタイルの多様化等の社会変化に加えて、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による社会情勢の変化を背景に人と人のつながりが希薄化し、地域で支え合う機能の低下が進んでいます。

また、自然災害においても能登半島地震の発生や南海トラフ地震、首都直下型地震など、広域の被害が予想される大災害の可能性も指摘され続けています。本県においても、豪雨災害の激甚化・頻発化により、各地で甚大な被害が発生している状況にあります。

こうした社会情勢のもと、本会においても「第4次銚田市地域福祉活動計画」の策定から3年を迎え、行政が策定する「銚田市地域福祉計画」と緊密な連携をたもちながら事業の計画内容の検証を行い活動計画の基本理念であります「一人ひとりが主役となり、ともにつくる、ふれあいとささえあいのまち・ほこた」の実現に向け、地域のつながりづくりや地域活動への参加促進に向けた支援、個別課題を抱える市民への重層的・包括的支援体制によるサポートに市民をはじめ関係機関との協働で取り組んでまいります。

また、災害ボランティアセンター運営における講座や訓練、銚田市との連携のもと、様々な地域資源や住民との連携を図り、平時から災害に備え、市民だれもが安心して暮らすことができる福祉のまちづくりを推進します。

## 令和8年度 銚田市社会福祉協議会予算 (単位：千円)



## 社会福祉協議会が取り組む活動内容

### 周知・広報事業

- 社協だよりの発行(年4回)
- SNSの活用
- ホームページの運営
- 社会福祉大会事業

### 自主財源確保

- 会員募集事業
- 赤い羽根共同募金運動
- 善意銀行事業

### ボランティアの育成と推進事業

- ボランティア講習会
- ボランティアスクール



- ボランティア活動費助成事業
- ボランティア活動センター事業

### 高齢者福祉事業

- 介護用品支給事業
- ひとり暮らし高齢者サロン事業
- 高齢者健康増進事業(新規:eスポーツ体験)
- 車いす・福祉車両等貸出事業
- ふれあい電話事業
- 日常生活自立支援事業
- 通所型介護予防事業
- 在宅介護支援センター事業

### 低所得者福祉事業

- 緊急食材等提供支援事業
- 緊急入院用具給付事業
- あつまれ!みんなの食卓応援事業



- 生活福祉資金貸付事業
- 歳末たすけあい事業

### 障がい者(児)福祉事業

- スマイルフェスティバルinほこた



- スマイルチャレンジ

### 児童福祉事業

- 子どもの学び場プロジェクト事業
- 新入学児童祝品事業
- 福祉体験・福祉活動校支援事業

### 地域・在宅福祉事業

- 心配ごと相談事業
- 地域福祉推進費助成事業
- ふれあいいきいきサロン事業
- みんなで支え合いサービス事業(新規:移送サービス)



- 地域ケアシステム推進事業
- 生活支援体制整備事業
- 備品貸出事業

### 介護保険事業

- 居宅介護支援事業
- 訪問介護事業

### 障害福祉サービス事業

- 就労継続支援B型事業所「のぞみ」運営
- 地域活動支援センター「スマイルハウス」運営
- 特定相談支援事業

### 指定管理事業

- いきいきプラザ幸遊館管理事業
- 老人福祉センター管理運営事業

# 福祉の「め」

## 社会の思いやり



旭東小学校 5年  
米川 くるみ

家族と出かけたときのことです。お店の通路で、困った様子で白いつえをついて歩いている人がいました。すると、店員さんがその人に、「何かお探しですか。何かできることはありませんか。」と優しく聞いていねい声をかけていました。そして、お客さんの買い物を手伝っていました。私はその様子を見て、「こうやって助けてくれる人がいると安心だな。」と思いました。他にも、通りやすいように周りの人が自分から道を開け、「どうぞ」とゆずっていました。その人は、ほほ笑みながら周りの人たちに会しゃくをしてとてもうれしそうでした。周りの人たちも同じようにほほ笑みながら見守っていました。私は、このような思いやりの光景がとてもすてきなと思いました。

私は、学校で福祉について調べました。白いつえは、安全に歩くことが難しい目の不自由な人のためにある道具です。また、町のあちこちに点字ブロックがあることや、信号機から音が鳴ることや道を渡るタイミングがわかることを知りました。目の不自由な人は、白いつえや点字ブロック、音声案内などを使って安全に町を歩いています。今まではあまり気にしたことがなかったけれど、障がいのある人たちのための思いやりが社会にはあるのだと感じました。このようなバリアフリー社会は、たくさん人の思いやりでできていることを知りました。この体験から、私は自分にできることを考えました。道で困っている人がいたら「何かお手伝いしましょうか。」と声をかけてみたいのです。また、点字ブロックの上に自転車を停めないように気を付けようと思えます。それは、知らず知らずのうちに、迷わくを掛けてしまうこともあると気づいたからです。障がいのある人もない人も、みんなが社会の中で共に生活しています。だからこそ、助け合うことが大切だと思います。これからは、困っている人がいたら思いやりを持って行動できる人になりたいです。

## いつもありがとう



鋒田南小学校 6年  
金沢 心春

私は、面白い友達にめぐまれていて、とても幸せ者だと思います。ダンスが得意だったり、流行をよく知っていたり、絵が上手だったり、それぞれみんな個性的です。時々、友達との関係が大変だと感じる時もあるけれど、その何倍も楽しいことがたくさんあるので、気になりません。私の友達は、困っていたら相談にのってくれて、悲しかったら変顔をしてくれて、一緒に話しているとき心から楽しそうに笑ってくれます。たよりない私を「しっかりしなさい」とはげましてくれたり、意地っ張りで頑固な私に、もっと気楽でいいことを教えてくれたりします。遊んだ後は、「また遊ぼうね」と言ってくれます。たくさんお世話になっています。

また、友達は良きライバルでもあります。友達のおかげで、いつもだとやらないテスト勉強や運動も、「絶対負けない」という気持ちで生まれて、よりがんばる事ができます。だから、そんな友達に「いつもありがとう」と思っています。一人一人に言うのは大変で照れくさいので、何かを貸してもらったときや何かを手伝ってもらったとき、家で遊ばせてもらったときなど、いろいろな場面で、大きいことから小さいことまで、一回一回、心を込めて、感謝の言葉を伝えたいです。そして、私も「いつもありがとう」と思われるような、誰かの素敵な友達になりたいです。友達とは、中学校でも仲良くしていきたいです。どんなに仲がよくても、話さないと疎遠になってしまうと思います。だから、大人になっても、ずっとずっと友達でいられるように、これからたくさんおしゃべりしていきたいです。この先も、友達に対して常に感謝の気持ちを持ちながら、仲良く過ごしていきたいです。また、そんな友達を、これからの人生でたくさん増やしていきたいです。

キレイな地域にするために



鉾田北小学校 6年  
真家 愛理

私の地区では、年に数回、クリーン作戦や学習館の掃除、草刈りなどの活動があります。私は、その中でもクリーン作戦に参加するようになっていきます。クリーン作戦の日は朝早く起きて、おじいちゃんと一緒に参加しています。

また、私の家は今、班長の役割があるため、クリーン作戦のあとに、お茶やお菓子を地区の方全員に配ります。私はおばあちゃんと一緒に、そのお茶やお菓子を袋に詰める作業を手伝っています。クリーン作戦当日は朝が早く、大変だと思う時もありますが、自分の住んでいる地域がきれいになると考えると、やる気が出てきます。活動の途中でごみを拾っていると、他の地区の方も同じようにごみ拾いをしている姿を見かけます。そんな時、地域の温かさを感

じ、この地域に住んでいてよかったと改めて思いました。クリーン作戦をすると町がきれいになり、とても気持ちよくなります。自分たちの手で町がきれいになると、日常生活でもすっきりした気持ちで過ごせるように感じて、とてもうれしいです。

毎回参加していて思うのは、ごみの量が想像以上に多いということです。畑の周りなどで空き缶やペットボトルを見かけることもあり、「こんなに捨てられているんだ」と驚きます。だから私は、これからごみを見つけたら拾い、きちんと分別して捨てるなど、町を清潔に保つためにできることを続けていきたいです。

クリーン作戦が終わると、地域の方に「えらいね」とほめてもらうことがあります。その言葉を聞くこと、とてもうれしくなります。これからも積極的にクリーン作戦に参加し、地域をきれいにするために協力していきたいです。



「ほこ楽」大作戦!!



鉾田第一高等学校  
附属中学校 3年  
石橋 里桜花



鉾田第一高等学校  
附属中学校 3年  
田中 愛莉

れ親しんだ学校で、昔学生だった高齢者の方が交流したら、盛り上がるのではないかと思います。多世代交流サロンを開くことにしました。

「ほこ楽」では運動をメインとして活動するわけではなく、高齢者の願いを尊重するために、楽しんで取り組めるように計画をしています。これまでに計画した内容は、サロンを通して中学生との仲を深めるものを行いました。七月頃に行った一回目の活動では、自己紹介、脳トレ、ミニゲームを行いました。楽しんでいただいた反面、時間配分がうまくいかず、予定していた時間を過ぎてしまいました。二回目の十月頃の活動では、計画したハロウィン風の縁日ゲームを行いました。前回の反省を活かし、時間に余裕のある計画を立てました。一回の活動に参加してくれた高齢者の方々から「楽しかった」「また参加したい」「楽しみたい」などという前向きな言葉をいただきました。二回の活動を通して、地域の方と交流したときの温かさや、交流しないとわからない高齢者の方々の趣味や好きな活動など、さまざまなことを知ることができました。

私たちの学校では、総合的な学習の時間で探究活動を行っています。私たちは「鉾田市の笑顔を増やす」ことをテーマに、高齢者の方をメインとした多世代交流サロン、「ほこ楽」を行っています。多世代交流サロンとは、幅広い世代間の人々が集まり、交流する場所のことを指します。若い世代には視野を広げることやコミュニケーション能力の向上、高齢者の方々には孤立感の軽減や健康の増進というメリットがあります。「ほこ楽」を作るとききっかけとなったのは、鉾田市内のお店で行ったアンケートで、高齢者十人ほどに、今困っていることについて尋ねた結果、「集まれる場所が欲しい」という声をいただいたことです。私たちが慣

私たちは今まで沢山の地域の方々に協力してもらいました。だから、これからも「ほこ楽」という活動を続けていくことが、今まで協力してくれた皆さんや参加してくれた地域の高齢者の方々への恩返しになるのではないかと考えました。これからもこの活動を続けていこうと思います。

# トピックス



## ほこたサンタがやってくる

12月24日(水)に年末の楽しいイベントのひとつであるクリスマスを、より楽しい時間として過ごしてもらうため、小学1年生から小学6年生のお子さまがいる準要保護世帯のうち、申請のあった61世帯にクリスマスケーキなどを提供する“ほこたサンタがやってくる”を実施しました。

市内洋菓子店6店舗にクリスマスケーキを作成いただき、その他ショッピングガーデンアクロス様からはシャンメリー、銚田市役所様からはアントラズ関連グッズをご提供いただき、銚田市地域女性団体連絡会様が作成したクリスマスカードを添えてプレゼントしました。

クリスマスケーキなどが入った袋を手にした方から、後日メールなどで「楽しくクリスマスを過ごすことができました。」「子どもたちも大喜びでした。ありがとうございました。」など、思い出に残るクリスマスのひと時を過ごせたとの感想が寄せられました。



## 災害ボランティア講習会

1月16日(金)、災害への備えを学ぶことを目的とした災害ボランティア講習会を開催し、42名の市民の皆さまにご参加いただきました。本講座は3部構成(防災気象情報の理解とその活用方法・災害用伝言サービスの解説および体験会・防災食を作ってみよう)で実施し、災害発生前の備えについて幅広く学ぶ機会となりました。

今回の講座を通じて、新たに8名の方に銚田市防災ボランティア登録をいただきました。参加者の皆さまには、日頃から防災への意識を高めていただき、いざという時の備えの一助としていただければ幸いです。



## 茨城県社会福祉大会

1月20日(火)水戸市のザ・ヒロサワ・シティ会館大ホールにて、第75回茨城県社会福祉大会が開催されました。

この大会は、本県の社会福祉の向上に尽力された皆さまを顕彰し、敬意と感謝の意を表するとともに、本県における社会福祉の一層の発展に資することを目的として開催されています。

本市では24名・4団体の皆さまが顕彰され、その功績を讃えられました。

大会当日は参加者の皆さまがアトラクションや交流を楽しみ、和やかな一日を過ごしました。



## 令和7年度会員会費加入追加報告(R8.2.28現在)

社協だより第99号(1月発行号)以降に、会員加入の追加がありましたので、ご報告いたします。(敬称略)

追加報告	法人・団体会員(2口)	1口10,000円	白帆カントリークラブ	みんなの広場 コメント
------	-------------	-----------	------------	-------------

## 令和8年度 銚田市心配ごと相談所日程表 ※事前予約制

相談日				開催場所・問合せ・申込み先
4月9日(木)	7月9日(木)	10月8日(木)	1月14日(木)	銚田市社会福祉協議会 銚田本所 銚田市当間228(ほっとパーク銚田となり) TEL 0291-32-5831
5月14日(木)	8月6日(木)	11月12日(木)	2月4日(木)	
6月11日(木)	9月10日(木)	12月10日(木)	3月11日(木)	

※弁護士による無料法律相談です。(1人20分)  
 ※対象者：銚田市内に在住・在勤の方  
 ※開催時間：午前10時30分から午後3時まで  
 ※定員9名になり次第締切

## 多くの善意をありがとう

期間：令和7年12月1日～令和8年2月28日現在

### 善意金

#### ●福祉一般へ預託

鈴木信次 様	46,019円
小沼美恵子 様	1,000円
吉川伸 様	29,066円
銚田市文化協会	55,455円



㈱旭スチール建設工業	50,000円
銚田地区民生委員児童委員協議会	1,043円
銚田市更生保護女性会(思いやり募金含む)	60,000円



#### 思いやり募金箱設置協力事業所

- ◆グリルあらの ◆鹿島灘海浜公園
- ◆いち政 ◆札クリニック
- ◆とっふ・さんて大洋 ◆洋食亭ときわ
- ◆久家動物病院 ◆ミートセンター菊地
- ◆株式会社ヤマザキ
- ◆ファミリーマート銚田中央店
- ◆ともえ荘 ◆ほっとパーク銚田
- ◆銚田市社協本所

匿名	3,286円
匿名	28,367円

#### ●低所得者福祉へ預託

平山米子 様	3,000円
匿名	5,000円 商品券1,000円

#### 使用済切手・テレフォンカード等

鬼澤三重子 様	使用済切手
大ロー男 様	使用済切手、テレフォンカード
汲上郵便局	使用済切手
春の場所	使用済切手
旭地区民生委員児童委員協議会	使用済切手
銚田地区民生委員児童委員協議会	使用済切手
銚田市商工会女性部	使用済切手
特別養護老人ホーム藤の家	使用済切手
株式会社ヤマザキ	使用済切手
社会福祉法人うえるさんて	使用済切手
銚田市役所 社会福祉課	使用済切手
匿名	使用済切手
匿名	使用済切手

### 善意品

大和田勝雄 様	さらし10枚
銚田市商工会女性部	タオル等43点、日用品10点



青柳学区生涯学習推進会議	ガスコンロ2点、ガス釜2点、鉄板1点、 タライ2点、ホース1点
ユーカリの里	車椅子2台
常陽ボランティア倶楽部	タオル300点
匿名	介護用品等8点
匿名	日用品3箱
匿名	折り紙
匿名	タオル、オムツ等3点
匿名	タオル3枚
匿名	タオル134枚
匿名	タオル等4点
匿名	介護用品
匿名	衣類10点
匿名	マスク400枚

#### ●やさしさのかけはしプロジェクトへ預託

平山米子 様	保存食品2箱
藤枝善孝 様	みかん1箱
ほこた農業協同組合	保存食品19点
銚田市商工会女性部	保存食品47点
(有)カントリー開発	保存食品5箱
有限会社社長峯建材	米120キロ
匿名	もち米15キロ
匿名	保存食品3箱
匿名	保存食品5点
匿名	玄米20キロ、保存食品等9点
匿名	保存食品3点
匿名	飲料1点、保存食品2点
匿名	保存食品21点
匿名	保存食品8点
匿名	飲料1箱
匿名	保存食品1箱
匿名	保存食品14点

あかつき保育園 5歳児(きりん組)



「こころのほかほかするきもち」

### 保育所(園) 幼稚園児の作品

あどけない子どもたちが、絵をとおして福祉の「め」を育むことも大切です。市内の保育所(園)や幼稚園にご協力をいただいております。

「福祉」という言葉を、5歳の子どもたちの心になじむ「こころのほかほかするきもち」という言葉に置き換えて、絵を描きました。製作中、子どもたちは「家族といったら温かかったよ」「遊んでた時、転んだら友達が助けてくれて嬉しかった」と、大切な人との思い出をひとつずつ宝物のように取り出し、おしゃべりしながら絵を描いていました。誰かを想う「ありがとう」の心や、お友達への「やさしさ」が、色とりどりの線や形となって画用紙いっぱい広がっています。目に見えない「心の温度」を、子どもたちが一生懸命に形にした作品たちです。

鉾田市立第一保育所 5歳児(まつ組)

自分の顔を描いた世界にひとつだけのロケット。たくさんさんの思い出と自信をのせていよいよ出発です。これからもそれぞれのペースで自分らしく輝いてね。みんなの未来が明るく広がっていきま



ゆめにむかって発射!

### ボランティア通信

鉾田市で活躍する ボランティア団体を紹介します!

私共、にじいろのさかなの会は主に旭地区の幼稚園・小学校・鉾田市社協での読み聞かせ活動をしております。会員数は6名と少数精鋭(?)ではありますが、皆で支え合いながら活動しています。前代表の「読み聞かせは聞かせるものではない、聞いていただくもの。」の言葉を胸に頑張っています。コロナ前は老人施設や福祉支援施設等にも伺っていましたが、ご存じの通り休止から縮小され現在に至っています。また、伺うことができれば...と願っております。

絵本の読み聞かせとはいえ、僅か20ページから30ページあまりですが学ぶことも多く奥深いものです。絵本を通して自分たちはもとより、子供たちのため、時には懐かしいと喜んでくださるお年寄りの皆さんのため、これからも精進し大切に続けていければと思っています。今春には旭小学校が開校します。とても楽しみです。

最後に仲間を募集中です。関心のある方はぜひご連絡をお待ちしています。

にじいろのさかなの会 代表 竹内 敬子



### 視覚障がいなど不自由な方へ...

視覚障がいなど不自由な方へ、点字ボランティアが点訳、音訳ボランティアが朗読した「社協だより」をお届けしています。希望される方は、鉾田市社会福祉協議会ボランティア活動センターへお申込みください。

